



安全データシート SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

項目1：化学品及び会社情報

1.1. 製品特定名

製品名 SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT
製品番号 SWXP0GL, SWXP0GG, SWXP0P, SWXP0D, SWXP0L, SWXP0G

1.2. 化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 洗浄剤。

1.3. 安全データシートの供給者の詳細

供給者 MICROCARE ASIA PTE. LTD
102E Pasir Panjang Road
Singapore 118529
(65)6271.0182
techsupport@microcare.com

連絡先 techsupport@microcare.com

製造者 MICROCARE CORPORATION
595 John Downey Drive
New Britain, CT 06051
United States of America
CAGE: OATV9
Tel: +1 860-827-0626
Fax: +1 860-827-8105
techsupport@microcare.com

1.4. 緊急連絡電話番号

項目2：危険有害性の要約

2.1. 化学物質又は混合物の区別

分類

物理化学的危険性 分類されていない。

健康有害性 急性毒性 区分4 - H302 皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な刺激性 区分2A - H319 生殖毒性 区分2 - H361 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分2 - H371 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H335 特定標的臓器毒性 (STOT)、反復ばく露区分2 - H373 吸引性呼吸器有害性 区分1 - H304

環境有害性 水生環境有害性、慢性毒性 区分3 - H412

健康有害性 液体は眼および皮膚を強く刺激する。長期にわたりまたは反復して皮膚に接触すると刺激、発赤および皮膚炎を引き起こすおそれがある。

環境有害性 製品は水生生物に対して有害かつ水生環境中で長期継続的悪影響を引き起こすおそれのある物質を含む。

物理化学的危険性 蒸気は空気より重いので、床に沿って移動し容器の底に蓄積するおそれがある。ガスまたは蒸気は呼吸に必要な酸素に置き換わる (窒息剤)。

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

2.2. ラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害。
 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
 H315 皮膚刺激。
 H319 強い眼刺激。
 H335 呼吸器への刺激のおそれ。
 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。
 H371 臓器への障害のおそれ。
 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き

P261 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。
 P273 環境への放出を避けること。
 P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
 P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P312 気分が悪い時は医師に連絡すること。
 P331 無理に吐かせないこと。

補足的なラベル情報

EUH210 請求すれば安全データシートを入手可能である。
 RCH001a 産業施設内での使用専用。

含有物

trans-DICHLOROETHYLENE, METHANOL

2.3. 他の危険有害性

この製品はPBTまたはvPvBに分類される物質を一切含まない。

項目3：組成及び成分情報

3.2. 混合物

trans-DICHLOROETHYLENE		60-100%
CAS番号: 156-60-5		EC番号: 205-860-2
分類	分類 (67/548/EEC) 又は (1999/45/EC)	
引火性液体 区分2 - H225	F;R11 Xn;R20 R52/53	
急性毒性 区分4 - H302		
急性毒性 区分4 - H332		
皮膚刺激性 区分2 - H315		
眼に対する重篤な刺激性 区分2A - H319		
特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H335		
吸引性呼吸器有害性 区分1 - H304		
水生環境有害性、慢性毒性 区分3 - H412		

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

1,1,1,2,2,3,4,5,5,5-decafluoropentane		10-30%
CAS番号: 138495-42-8	EC番号: 420-640-8	REACH登録番号: 01-2119446695-28-0000
分類 水生環境有害性、慢性毒性 区分3 - H412	分類 (67/548/EEC) 又は (1999/45/EC) R52/53.	
1,1,2,2,3,3,4-HEPTAFLUOROCYCLOPENTANE		10-30%
CAS番号: 15290-77-4	EC番号: 430-710-1	
分類 水生環境有害性、慢性毒性 区分3 - H412	分類 (67/548/EEC) 又は (1999/45/EC) R52/53	
METHANOL		1-5%
CAS番号: 67-56-1	EC番号: 200-659-6	
分類 引火性液体 区分2 - H225 急性毒性 区分3 - H301 急性毒性 区分3 - H311 急性毒性 区分3 - H331 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分1 - H370	分類 (67/548/EEC) 又は (1999/45/EC) F;R11 T;R23/24/25,R39/23/24/25	

すべてのリスク警句の全文と危険有害性情報は、16項に表示されている。

組成に関する注釈 表示データは最新EC指令に準じます。

Composition

項目4：応急措置

4.1. 応急措置の説明

一般情報	被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。無理に吐かせないこと。意識を喪失した者は横向きの回復体位に寝かせ、呼吸ができることを確認する。呼吸が呈している場合には人工呼吸を行うこと。医師に具体的な診断を求めること。
吸入	被災者を空気の新鮮な場所に移して暖かく保ちながら呼吸しやすい姿勢で休息させること。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。
経口摂取	無理に吐かせないこと。嘔吐した場合には、嘔吐物が肺に侵入しないよう頭を低くしておかなければならない。医師に具体的な診断を求めること。
皮膚接触	直ちに汚染された衣類を取り除き皮膚を石鹸と水で洗うこと。
眼接触	直ちに多量の水で洗うこと。コンタクトレンズがあれば取り外し顔を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けること。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。医療関係者にこの安全データシートを見せること。

4.2. 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

一般情報	記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。
吸入	喘息に似た息切れを引き起こすおそれがある。蒸気は、頭痛、疲労、めまいおよび吐き気を引き起こすおそれがある。不整脈 (正常な心拍からの逸脱) 。
経口摂取	肺水腫、泡状の痰。

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

皮膚接触 皮膚刺激。長期にわたりまたは反復して皮膚に接触すると刺激、発赤および皮膚炎を引き起こすおそれがある。

眼接触 一時的な眼刺激を引き起こすおそれがある。眼を刺激する。過剰暴露に続いて生じる症状には以下が含まれる場合がある：発赤。痛み。

4.3. 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 特定の推奨事項はない。懸念がある場合には、直ちに医師の手当てを受けること。

項目5：火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤 製品は可燃性/引火性でない。周辺火災に適した消火剤を使用すること。

使ってはならない消火剤 水スプレー、水霧またはミスト。粉末消火剤。二酸化炭素 (CO₂)。

5.2. 化学品から生じる特定の危険有害性

特有の危険有害性 熱、火花および裸火から遠ざけること。熱分解または燃焼した製品は次の物質を含むおそれがある：毒性および腐食性のガスまたは蒸気。過剰圧力蓄積のため、密閉容器は加熱されると激しく破裂することがある。

有害燃焼副産物 炭素酸化物。熱劣化または燃焼により、酸化炭素及び他の毒性ガスまたは蒸気を放出することがある。火災は以下を生成する：カルボニル化合物。塩化物。

5.3. 消火を行う者の保護

消火活動中の保護措置 火災に近い容器は移動するか水で冷却しなければならない。

消火を行う者を保護するための特別な保護具 化学品防護服を着用すること。送気マスク、手袋および保護眼鏡を使用すること。

項目6：漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項 潜在的危険有害性について全員に警告し、必要に応じ避難させる。適切に換気すること。蒸気の吸入を避けること。空気汚染が許容レベルを越える場合には承認を受けた呼吸マスクを使用すること。流出の近くでは喫煙、火花またはその他の着火源は厳禁。この安全データシートに記載されている安全取扱いに関する注意事項に従うこと。個人保護具については、セクション8を参照。

6.2. 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 流出物または流去水が排水管、下水道または水路に入るのを防止すること。砂、土またはその他の適切な不燃材料で流出を封じ込めること。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 回収し適切な廃棄物用容器に入れて確実に密封すること。廃棄物および汚染された物質の入った容器にラベルをつけてできるだけ早くその区域から移すこと。

6.4. 他の項目の参照

他の項目の参照 個人保護具については、セクション8を参照。

項目7：取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための予防措置

使用上の予防措置 優良個人衛生手順を実行しなければならない。流出を避けること。皮膚および眼との接触を避ける。製造業者から提供される推奨事項を読みこれに従うこと。

7.2. 混触禁止物質を含む、安全な保管条件

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

保管上の予防措置 密閉した、元の容器に入れて乾燥した、涼しくて換気の良い場所に保管すること。

保管クラス 特定されていない物質の保管。製品は可燃性/引火性でない。

7.3. 特定最終用途

特定最終用途 この製品の意図された使用はセクション1.2で詳しく述べられている。

Reference to other sections. 混触危険物質 (セクション10を参照) から遠ざけて保管すること。

項目8 : ばく露防止及び保護措置

8.1. 管理パラメーター

職業ばく露限界値

METHANOL

長時間暴露限界 (8時間TWA) : 200 ppm 260 mg/m³

皮

皮 = 経皮的に吸収されることがある

Additional Occupational Exposure Limits

成分に関する注釈

ACGIH = US Standard. Threshold Limit Values (2005), ACGIH, by the American Conference on Governmental Industrial Hygienists. WEL = Workplace Exposure Limits

8.2. ばく露防止

保護具



適切な設備対策

特定の換気装置は必要でない。この製品は適切な換気のない密閉空間内では決して取り扱ってはならない。

眼 / 顔面の保護

リスク評価により眼に接触する可能性が指摘された場合には適切な規格に適合した保護眼鏡を着用しなければならない。リスク評価によりより高度な保護の必要性が指摘された場合を除き、以下の保護具を着用しなければならない：顔面に密着する安全眼鏡。リスク評価により眼に接触する可能性が指摘された場合には適切な規格に適合した保護眼鏡を着用しなければならない。次の保護具を着用しなければならない：化学物質飛沫ゴーグルまたは保護面。

手の保護

リスク評価により皮膚接触の可能性が指摘された場合には承認された規格に適合した耐薬品性の、不浸透性手袋を着用しなければならない。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ニトリルゴム。ポリビニルアルコール (PVA)。ビトンゴム (フッ素ゴム)。

その他の皮膚及び身体の保護

飛沫または汚染に対する保護に適した保護衣を着用すること。接触する場合にはエプロンまたは防護衣を着用すること。

衛生措置

洗眼ステーションを設けること。

呼吸器の保護

蒸気は空気より重いので、床に沿って移動し容器の底に蓄積するおそれがある。密閉空間内または換気が悪い空間内では、必ず送気式呼吸マスクを着用しなければならない。フルフェイスマスクを備えた自給式呼吸装置を着用すること。

熱的危険性

熱、火花および裸火から遠ざけること。熱分解または燃焼した製品は次の物質を含むおそれがある：毒性および腐食性のガスまたは蒸気。

項目9 : 物理的及び化学的性質

9.1. 物理的及び化学的性質に関する情報

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

外観	透明な液体。
色	無色。
臭い	特有の臭い。エーテル。
臭いの閾値	情報得られず。
pH	情報得られず。
融点	情報得られず。
初留点及び沸騰範囲	41°C/106°F @ 101.3 kPa
引火点	製品は可燃性/引火性でない。
蒸発速度	情報得られず。
蒸発係数	情報得られず。
燃焼性 (固体、気体)	該当しない。
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	燃焼/爆発上限界: 15.0 % 燃焼/爆発下限界: 7.0 %
その他の燃焼性	該当しない。
蒸気圧	8.4 psia @ 25°C
蒸気密度	情報得られず。
相対密度	情報得られず。
バルク密度	1.28 g/cm ³ @ 25 C
溶解度	水にわずかに溶解性。
分配係数	情報得られず。
自己発火温度	決定されていない。
分解温度	情報得られず。
粘度	情報得られず。

項目10 : 安定性及び反応性

項目11 : 有害性情報

11.1. 有害性情報

急性毒性 - 経口

急性経口毒性推定値
(ATE) (mg/kg) 711.58

急性毒性 - 経皮

急性経皮毒性推定値
(ATE) (mg/kg) 10,000.0

急性毒性 - 吸入

急性吸入毒性推定値
(ATE) (蒸気mg/l) 33,881.77

吸入 蒸気は喉/呼吸器系を刺激するおそれがある。単回暴露は次の悪影響を引き起こすおそれがある：咳。呼吸困難。

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

経口摂取	胃痛または嘔吐を引き起こすおそれがある。吐き気、頭痛、めまいおよび中毒を引き起こすおそれがある。
皮膚接触	製品は皮膚に脱脂影響を及ぼす。アレルギー性接触湿疹を引き起こすおそれがある。
眼接触	一時的な眼刺激を引き起こすおそれがある。
医学的症状	高濃度のガスまたは蒸気は呼吸器系を刺激するおそれがある。過剰暴露に続いて生じる症状には以下が含まれる場合がある：頭痛。疲労。吐き気、嘔吐。

成分に関する毒物学的情報

trans-DICHLOROETHYLENE

その他の健康影響	製品が発がん性である可能性を示す証拠はない。
<u>急性毒性 - 経皮</u>	
急性経皮毒性 (LD ₅₀ mg/kg)	5,000.0
生物種	ウサギ
急性経皮毒性推定値 (ATE) (mg/kg)	5,000.0
<u>急性毒性 - 吸入</u>	
急性吸入毒性 (LC ₅₀ 蒸気 mg/l)	24,100.0
生物種	ラット
急性吸入毒性推定値 (ATE) (蒸気mg/l)	24,100.0

1,1,1,2,2,3,4,5,5,5-decafluoropentane

<u>急性毒性 - 経口</u>	
急性経口毒性 (LD ₅₀ mg/kg)	5,000.0
生物種	ラット
急性経口毒性推定値 (ATE) (mg/kg)	5,000.0
<u>急性毒性 - 経皮</u>	
急性経皮毒性 (LD ₅₀ mg/kg)	5,000.0
生物種	ラット
急性経皮毒性推定値 (ATE) (mg/kg)	5,000.0
<u>急性毒性 - 吸入</u>	
急性吸入毒性 (LC ₅₀ 蒸気 mg/l)	114.0
生物種	ラット

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

急性吸入毒性推定値 (ATE) (蒸気mg/l)	114.0
<u>皮膚腐食性 / 刺激性</u>	
動物データ	刺激性でない。ウサギ
ヒト皮膚モデル試験	データの欠如。
極端なpH	該当しない。皮膚を腐食しない。
<u>眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性</u>	
眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性	刺激性でない。ウサギ
<u>呼吸器感受性</u>	
呼吸器感受性	データの欠如。
<u>皮膚感受性</u>	
皮膚感受性	感受性でない。 - モルモット: 感受性でない。
<u>生殖細胞変異原性</u>	
遺伝毒性 - in vitro	この物質の変異原性を示す証拠はない。
遺伝毒性 - in vivo	この物質の変異原性を示す証拠はない。
<u>発がん性</u>	
発がん性	公知の発がん物質を一切含まない。
IARC発がん性	記載されていない。
<u>生殖毒性</u>	
生殖毒性 - 生殖能	動物実験における生殖毒性の証拠はない。
皮膚接触	推奨事項に従って使用すれば皮膚刺激は生じない。皮膜の脱脂を引き起こすおそれがあるが刺激性ではない。
眼接触	眼刺激を引き起こすおそれがある。
急性及び慢性健康危険	製品が発がん性である可能性を示す証拠はない。

METHANOL

<u>急性毒性 - 経口</u>	
急性経口毒性 (LD ₅₀ mg/kg)	5,628.0
生物種	ラット
急性経口毒性推定値 (ATE) (mg/kg)	100.0
<u>急性毒性 - 経皮</u>	
急性経皮毒性 (LD ₅₀ mg/kg)	15,800.0
生物種	ウサギ

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

急性経皮毒性推定値 (ATE) (mg/kg)	300.0
<u>急性毒性 - 吸入</u>	
急性吸入毒性 (LC ₅₀ 蒸気 mg/l)	64,000.0
生物種	ラット
急性吸入毒性推定値 (ATE) (蒸気mg/l)	64,000.0

項目12: 環境影響情報

生態毒性 製品は水生生物に毒性で長期継続的影響により水生生物に悪影響を生じるおそれのある物質を含んでいる。

成分に関する生態学的情報trans-DICHLOROETHYLENE

生態毒性 水生生物に対する急性毒性は低い。

1,1,1,2,2,3,4,5,5,5-decafluoropentane

生態毒性 It is unlikely that the substance will dissolve in water in amounts big enough to have a toxic effect on fish and daphnies.

12.2. 残留性・分解性

残留性・分解性 データなし。

光転移 データ無し。

成分に関する生態学的情報trans-DICHLOROETHYLENE

残留性・分解性 データなし。

1,1,1,2,2,3,4,5,5,5-decafluoropentane

残留性・分解性 製品は生物分解性であると予想されない。

12.3. 生体蓄積性

生体蓄積性 生体蓄積性について利用可能なデータ無し。

分配係数 情報得られず。

成分に関する生態学的情報trans-DICHLOROETHYLENE

生体蓄積性 この製品の溶解性は低いため生体蓄積性が重大である可能性は低い。

1,1,1,2,2,3,4,5,5,5-decafluoropentane

生体蓄積性 この製品の溶解性は低いため生体蓄積性が重大である可能性は低い。

分配係数 Pow: 2.7

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

12.4. 土壤中の移動性

移動性 データなし。

成分に関する生態学的情報

trans-DICHLOROETHYLENE

移動性 製品の水溶性は低い。

12.5. PBT及びvPvB評価の結果

PBT及びvPvB評価結果 この製品はPBTまたはvPvBに分類される物質を一切含まない。 データなし。

12.6. 他の有害影響

他の有害影響 製品は世界的温暖化（温室効果）に関与する物質を含む。

項目13：廃棄上の注意

13.1. 廃棄上の注意

一般情報 回収/再生利用に関する情報は製造業者供給業者に問い合わせる。 廃棄物は規制された廃棄物として取り扱わなければならない。 現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。

廃棄方法 現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。 可能ならば製品を再使用または再利用すること。

項目14：輸送上の注意

一般事項 規制されていない。 製品は危険貨物の輸送に関する国際規格（IMDG、IATA、ADR/RID）の規制対象外である。

14.1. 国連番号

該当しない。 情報は要求されていない。

14.2. 品名（国連輸送名）

非危険有害性物質。

14.3. 国連分類（輸送における危険有害性クラス）

規制されていない。 該当しない。

輸送ラベル

14.4. 容器等級

該当しない。

14.5. 海洋汚染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質



14.6. 使用者のための特別予防措置

14.7. MARPOL73/78 附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送

MARPOL73/78 附属書II及び IBCコードによるばら積み輸送 関連しない。 情報は要求されていない。

SWXP - SWELLEX-P POLYURETHANE SWELLING AGENT

項目15 : 適用法令

15.1. 該当製品に特有な安全、健康及び環境に関する規制

15.2. 化学物質安全評価

化学物質安全性評価は実施されていない。

項目16 : その他の情報

改訂に関する注釈	備考：余白中の線は以前の版からの重大な変更を示している。
改訂日付	2016/02/29
改訂版	8
破棄日付	2016/01/20
SDS番号	BULK - SWXP
SDSの現状	承認済み。
危険有害性情報の全文	H225 引火性の高い液体及び蒸気。 H301 飲み込むと有毒。 H302 飲み込むと有害。 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 H311 皮膚に接触すると有毒。 H315 皮膚刺激。 H319 強い眼刺激。 H331 吸入すると有毒。 H332 吸入すると有害。 H335 呼吸器への刺激のおそれ。 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。 H370 臓器への障害。 H371 臓器への障害のおそれ。 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明を行うものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。